

製品名: コルタクチンウサギモノクローナル抗体**カタログ番号:** AMRe01842

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 62 kDa; Observed MW: 80-85 kDa

抗原情報

遺伝子名	CTTN
別名	CTTN; EMS1; Src substrate cortactin; Amplaxin; Oncogene EMS1
遺伝子 ID	2017
SwissProt ID	Q14247
免疫原	ヒトコルタクチンの合成ペプチド

背景

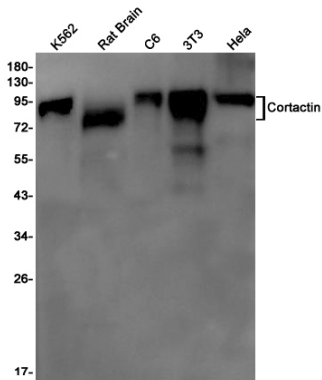
コルタクチンは細胞骨格タンパク質であり、細胞運動中のアクチン再編成の調整に関与する。細胞遊走時にはラメリポディアの先端

に局在する。そのアミノ末端酸性ドメインは、F-アクチン分岐において Arp2/3 および WASP 複合体と会合する。

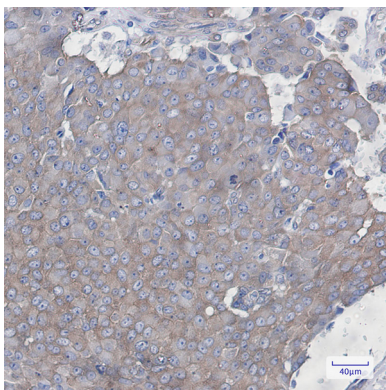
研究分野

シグナル伝達

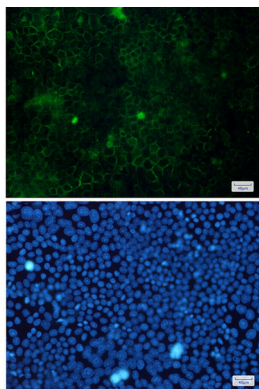
画像データ



Cortactin 抗体を使用した K562、ラット脳、C6、3T3、Hela 溶解物中の Cortactin のウエスタン ブロット分析。



Cortactin 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト乳がんの免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



コルタクチン抗体と DAPI (青) を用いた HeLa 中のコルタクチン (緑) の免疫細胞化学分析